



2023年7月 NO.7  
合同会社IアンドS  
福岡市中央区大名 2-10-1 A1208  
TEL092-791-1498 Fax092-791-1641

## 梅雨の時期

### 【線状降水帯の解明へ1歩】

この時期やっかいて、発生メカニズムが未解明な線状降水帯。  
2020年九州豪雨の線状降水帯を分析したところ、  
約9割の水蒸気が日本から数千キロ離れたインド洋やアジア大陸、  
太平洋から流れ込んでいたことが判明しました。

研究グループは「今回明らかになった水蒸気の動きは、  
今後も似たようなことが起こり得る」と指摘。

各水蒸気起源が流入した経路や高度などを検証することで、  
予測精度が向上すると見られています。



### 【「猫チェック」を】

梅雨の時期、車のエンジンルームに猫が入りこむ「猫トラブル」で  
JAFに救援要請をする件数について、福岡県が全国1位でした。

2022年6月の調査では、救援要請284件中51件が福岡県。  
福岡県が多い理由はわかりませんが、6月に多いというのは、  
繁殖期の春に生まれた子猫が活発に動き出すことと、

梅雨の雨が多い6月に、水の苦手な猫が雨宿りに入り込むケースが多いということだそうです。

トラブルにならないように、乗車前にボンネットなどのエンジンルーム付近をトントンとたたき、  
猫チェックをすることをおすすめします。

ちなみに、この猫チェックのことを「猫バンバン」と呼ぶそうですよ。



## イルカもいっしょ

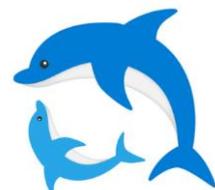
### 【イルカも赤ちゃん言葉】

親が赤ちゃんに対して高い声でゆっくりと話しかける「マザリーズ」が、  
ヒト以外の哺乳類で初めて確認されました。

野生のバンドウイルカの鳴き声を30年以上かけて解析した結果、  
子どもというメスの個体は、子どもがいない時に比べ、高い周波数を発していました。

この鳴き方は調査対象とした19頭の母イルカすべてで確認されました。

周波数の帯域の広く、人間の親が甲高い声で抑揚をつけて  
赤ちゃんに話しかけるコミュニケーションの形と類似性があるとしています。



## 社会はどう変わる？

### 【オンライン治験開始】

オンラインでの治験が実施されます。

まずは、オンラインにより効率化が望める疾患であり、使う薬剤は患者が自宅で扱いやすい内服薬、既に承認されており、安全性の担保されているものという条件を満たすものでの開始です。

このオンライン治験の導入は、患者にとっては、移動の時間や経済的な負担が軽減されます。

特に、治験への参加が難しかった地方の患者にとっては大きなメリットではないでしょうか。また、治験実施から完了までのスピードの加速、コストの削減も期待されています。



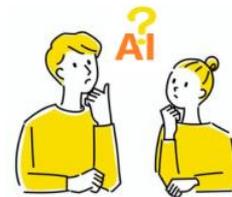
### 【AI 不安視 若年層ほど】

生成人工知能 (AI) が爆発的に進化しています。

仕事に、学習に、役立つとの好意的な見方が大勢な一方、若年層ほど将来的な脅威と捉える傾向があることが分かりました。

AI の普及によって無くなる仕事もある反面、新たに生まれる仕事や、需給が高まる仕事も出てきます。

人間にしかできないことを改めて考えることで、これからの働き方も見えてくるかもしれません。



### 【地図の進化 ご存知ですか？】

今ではほとんどの車に搭載されているカーナビですが、以前は紙の地図を確認しながら目的地まで運転していました。

1981年にホンダが世界初のカーナビを開発、その特許技術を無料公開したことでカーナビの発展へと繋がっていきました。

1990年代には、施設検索機能、地図スクロール機能、音声ガイドが追加され、トンネル内やビル街でも自車位置が止まることもなくなりました。

それでも現在地の測定に使用していたGPSは、アメリカの軍事用衛星システムだったため、敵軍に利用されることを防ぐ目的で、わざと誤差データを加える信号が発信されていました。

2000年代になると、この信号も解除され、位置精度はぐんと上がりました。

2005年にはスマホアプリ式カーナビの前身が登場しました。

道路地図やカーナビの歴史をたどる企画展が、北九州市小倉北区のゼンリンミュージアムで開催されています。

ご興味のある方は9月3日まで行われていますよ。

